

ONE MILE TRIP クロスホテル京都から1マイルの旅

夏の京都といえば、やっぱり浴衣や着物。和装小物は、和装を一段と引き立てるだけでなくお土産にもぴったりです。町の散歩がてら、お気に入りの小物を見つけに出かけませんか?

お気に入りの小物を見つけよう!

- glänta kyoto: 予約要らずでピアスや指輪のセミオーダーが得意。事前予約でシルバーリングの手作り体験もできるアクセサリーショップ。
- 大西京扇堂 Onishi Kyosendo: 古より各宗本山の寺院扇を納める老舗。オリジナルの夏扇は京都らしい良品あるデザイン。
- カランコロ京都 KaranColon Kyoto: 京都のエッセンスをギュッと閉じ込めた、ほんのり可愛い雑貨たち。洋装にも普段使いには。
- SOU・SOU: 地下足袋や小物など、日常的に使えらるアイテムを販売。付近に1店舗を展開し品揃えも豊富! (内1店舗は長期臨時休業中)

HOT TOPICS FROM THE CROSS HOTEL KYOTO クロスホテル京都からの注目の話題

Column 9 納涼床と川床 ~初夏から見られる京都の風物詩~

京都を訪れた時に一度は行ってみたい場所として挙げられる「床」。実は「納涼床」「川床」と2つの呼び方があることをご存知でしたか?京都では、それぞれで別の場所を指します。鴨川沿いにテラス形式で出されるのが「鴨川納涼床(のうりょうゆか)」で、地元では「床(ゆか)」と呼ばれます。一方、貴船・高雄にあるものが、「川床(かわどこ)」と言われています。呼び名が違う理由は諸説ありますが、貴船は京都の奥座敷とも呼ばれていることから、床の間になぞらえたとする説などがあるそうです。このように京都では、読み方が独特な地名や固有の風習や呼び方。京の町で歴史を感じながら、大切にされた風情をお楽しみください。「納涼床」「川床」とともに例年は9月末まで行っています。※

※鴨川納涼床は2022年は10月31日まで延長予定。また、店舗により営業期間が異なる場合があります。



Column 10 浴衣でそぞろ歩く京都

夏気分を一段と盛り立ててくれる「浴衣」。その起源は平安時代、貴族が蒸し風呂に入る際に水蒸気で火傷しないようにと着た「湯帷子(ゆかたばら)」と言われています。その後は湯上がり用に着る衣となり、就寝時に寝間着としても用いられるように。やがて、現在のように外出着としても用いられるようになっていったそうです。京都では観光の方はもちろん、日常的に着物で過ごされている方も見られます。夏は特に町行く人の浴衣姿を見ると、涼し気で爽やかな気持ちになります。浴衣を着てみたい方は、ぜひコンシェルジュにお尋ねください。着物レンタル店をご紹介します。日本の伝統的な着物を

「コンチキチン、コンチキチン」の紙風船が聞こえてくると、京都の人は夏が来たと感じます。2022年は3年ぶりに紙風船が飛ばされ、2018年に開催したクロスホテル京都は、2度目の紙風船を迎えました。鳥丸通や空町通にざらりと豪華な飾りが並び、まさに京都ならではの景色、街を歩けるの壮大な祭りだと感じます。ちなみに、私自身は大坂の雨の出身ですので、祭りといえば「だんじり祭り」! 激しく走り回るお祭りです。子供たち、テレビで観た京都のお祭りはいつまで

着て京都の町並みを歩けば、楽しさもひとしお。混みあう時期は事前にご予約されることをおすすめします。



KIHARU NEWS クロスホテル京都 1階

暑さに負けるな! KIHARUの夏メニュー

期間: 2022年6月8日(水)~9月6日(火)

1階レストラン&バー「KIHARU Brasserie」では、夏の日差しにも負けない爽やかな夏のメニューをご用意しています。レモンや大葉、フレッシュトマトなど夏野菜を使ったパスタ、京都産の加茂茄子、伏見唐辛子をあしらったリゾット、レモンバターソースを添えて爽やかな中にもコクのあるサーロインステーキなど、種類豊富なラインナップ。スイーツもトロピカルフルーツやオレンジ・グレープフルーツなどをふんだんに使い、きらきらと太陽のようにお皿を彩ります。

OH! san View Roomが 増量で戻ってきた!

オオサンショウウオファンにはたまらない「OH! san View Room(オオサンビュールーム)」宿泊プラン。今年は、当初の40頭から90頭以上に増量し、パワーアップしました。好評につき、客室も1室増やしています。ご宿泊された方には京都水族館の入場券はもちろん、お土産としてオオサンショウウオのぬいぐるみ(エコバッグ付き)、またはオリジナルウォールステッカーのいずれかを選べます。また、オオサンショウウオの数を数えて正解したら記念品がもらえますよ。ぜひ、お部屋の壁やトイレにも生息(?)しているオオサンショウウオ探しにチャレンジ

ジしてみてください。この夏もオオサンビュールームの眺めは、最高です!



CROSS HOTEL NEWS KIHARU NEWS クロスホテル京都 1階

クラゲな夏!

2022年の夏、クロスホテル京都はクラゲで彩られます。レストラン&バー「KIHARU Brasserie」では、ついクストと笑ってしまうほど可愛らしいクラゲ型グラスで提供する「シャリシャリフローズンパフェ ~莓と白桃と~」を夏限定でご用意。KIHARU店内やロビーラウンジでは、クラゲ型の風鈴と京都水族館監修による「クラゲ大図鑑」の一部展示を行います。また、京都水族館とのコラボレーションで誕生した1室限定のコンセプトルーム「見上げる!MANTENくらげルーム」の宿泊プランには、上記のパフェ、またはクラゲ風鈴が選べ、朝食には「クラゲ型パンケーキ」の特別プレートもご用意します。約30種5000匹のクラゲを展示している京都水族館の入場券もついており、まさに「クラゲづくし」な旅をお楽しみいただけます。



莓と白桃、練乳のアイスシェイクをグレープフルーツやキウイなどフローズンフルーツに重ねた「シャリシャリフローズンパフェ ~莓と白桃と~」1,980円(税・サービス料込)

KYOTO Micro-Tourism Concierge Paper

The Cross Experience

ISSUED BY CROSS HOTEL KYOTO

SUMMER 2022

VOL.6



深呼吸する、夏の京。

外出をためらうような炎天下。京都の夏は、やっぱり暑い。でも歩外に出てみれば、山の木々は段と緑深く、薫風は豊かな自然の息吹を運んでくれる。暑い日だからこその外に出て、体と心を動かして、思いっきり汗を流そう。そして、心を動かす景色に出会ったら、深呼吸をひたすら。それだけで、その景色が私と結びつく。疲れた体が、ほんの少し軽くなる。

夏の京都を満喫する日。もちろん、こまめな水分補給も忘れずに。

QRコード | ORIX HOTELS & RESORTSが 取り組む衛生管理等について

The Cross Experience Vol.6 Summer 2022 発行:クロスホテル京都 604-8031 京都府京都市河原町区下町三條下町大福町1-1 電話:075-231-8831 / 編集制作:株式会社GULL 監修:内田社2022年7月現在のものであり、内容は予告なく変更する場合があります。最新情報は公式サイトでご確認ください。営業はすべてインターネットです。